

いいのち、営業 まもる

コロナ
第7波

政府は責任はたせ

共産党が 各地で 要請

新型コロナ「第7波」で、医療・介護・保健所の現場が危機的状況となり、飲食店をはじめとした事業者の営業も深刻な打撃をうけています。新しい感染拡大への対策を怠っていた政府の責任は重大です。

日本共産党は、検査・医療体制の強化やコロナ禍に苦しむ業者への支援を政府に求めるとともに、各地の自治体へ要請を行っています。



岩手

達増拓也知事(左から3人目)に要請する菅原則勝県委員長(その右)と、高田一郎(左端)、斉藤信(左から2人目)、千田美津子(右から2人目)の各県議と吉田恭子県副委員長(右端)=7月25日、岩手県庁



東京

都知事あてに申し入れる。(奥右から)和泉なおみ、清水とし子、原田あきら、尾崎あや子、あぜ上三和子の各都議=8月3日、都庁



大阪

府知事あての緊急要請書を提出する(右から)うち海公に、石川たえ両府議=8月3日、大阪府庁

